



2020.2.7  
第150回市町村セミナー  
歯科口腔保健の推進

令和2年2月7日

市町村職員を対象とするセミナー

資料9

# 岩手県における 糖尿病性腎症重症化予防対策

— 多職種連携の取組 —

岩手県保健福祉部健康国保課



# 取組の背景

岩手県における糖尿病等の状況

## 【①糖尿病患者数】

12万1千人 (H25)

13万6千人 (H27)

近年増加傾向

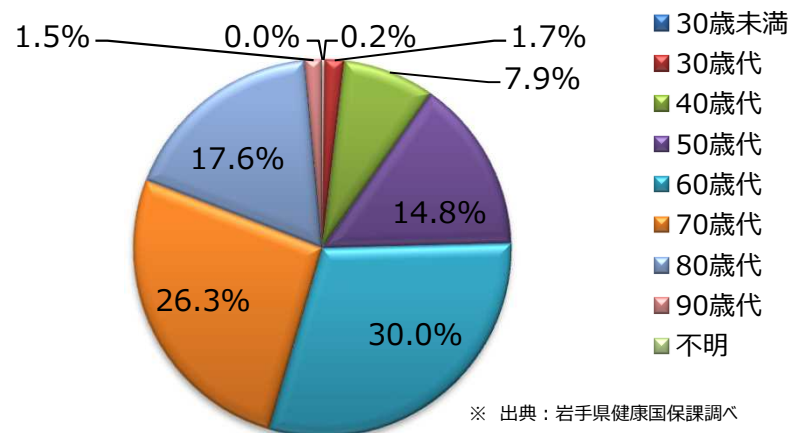
※ 出典：いわて健康データウェアハウス

## 【②人工透析患者数と原疾患】

区分	総数	原疾患		
		糖尿病性腎症	慢性糸球体腎炎	腎硬化症
人工透析患者数 (H30.9.1時点)	3,083	1,044 (33.9%)	515 (16.7%)	249 (8.1%)

※ 出典：岩手県健康国保課調べ

## 【③年代別人工透析患者数 (H30)】



※ 出典：岩手県健康国保課調べ

60歳以上が  
全体の約75%！

# 糖尿病性腎症重症化予防の推進体制

【本県の糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会委員】

区分	役職
学識経験者	岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病代謝内科分野教授
	岩手医科大学医学部内科学講座腎・高血圧内科分野教授
医療関係者	岩手県医師会常任理事
	盛岡市医師会副会長
	岩手県立中央病院統括副院長
	岩手県立軽米病院長
	<b>岩手県歯科医師会専務理事</b>
市町村関係者	岩手町健康福祉課主任保健師兼主査
	岩手町町民課国保年金係長
	葛巻町健康福祉課主任栄養士
	葛巻町住民会計課国保係長
	矢巾町健康長寿課主査
	矢巾町住民課課長補佐

検討会設置当初（H30）から  
県歯科医師会が  
構成委員として参画

※R2からは県薬剤師会が参画予定



多職種連携による  
取組の推進

# 取組の状況①

庁内の組織体制と取組概要（H30まで）

## 【本県の庁内における組織体制】

健康国保課		
健康予防担当	国保担当	難病担当
糖尿病対策全般	保険者努力支援制度全般 保険者協議会	CKD対策

課内で各担当者が連携

## 【平成29年度の取組】

「岩手県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」  
(県プログラム) 策定 (H29.11)

- ◆ 県プログラム周知
- ◆ 県外事例紹介

【県内取組市町村数】

平成29年度時点：

17市町村 / 33市町村

## 【平成30年度の取組】

### ①実態調査の実施（市町村対象）

➤ アンケート調査 + 電話ヒアリング

- ◆ 市町村の取組状況、課題
- ◆ 医師会等との連携状況
- ◆ 市町村内外における関係機関・関係部署の連携状況 など

課題の抽出

取組市町村の  
大幅増加

【県内取組市町村数】

平成30年度時点：

31市町村 / 33市町村

### ②研修会の実施（市町村対象）

➤ 行政説明（Q&A式） + グループワーク

- ◆ 取組状況や市町村規模等を考慮し、班分け
- ◆ 事業未実施市町村が、実施中の市町村の工夫を取り入れるためのグループワークを開催（県の各班担当者が誘導）

対応策の検討

### ③説明会の実施（郡市医師会対象）

➤ 行政説明 + 意見交換

- ◆ 郡市医師会対象の説明会を開催
- ◆ 説明後、対象地区市町村との意見交換を実施

連携体制支援

R1年度は  
全市町村実施

# 取組の状況②

取組概要 (R1~)

【令和元年度の取組】

## 新 保険者間の連携に関すること

### ①実態調査の実施 (市町村国保以外の保険者対象)

課題の抽出

➤ アンケート調査 + 電話ヒアリング

- ◆ 各保険者の取組状況、課題
- ◆ 医師会、市町村国保等との連携状況

### ②保険者協議会（保健活動部会）での検討

対応策の検討

➤ 保健活動部会委員・県との  
意見交換、情報共有

- ◆ 医療機関からの紹介患者への対応
- ◆ 市町村国保との情報共有

例1：国保以外  
の被保険者の  
保健指導

医療機関

保健指導の依頼

市町村

国保以外保険者

国保以外  
の被保険者！



例2：保険移行  
時のハイリスク者  
の情報共有

協会けんぽ



市町村国保



後期高齢者医療広域連合



# 取組の状況③

取組概要 (R1~)

【令和元年度の取組】

## 新 保健所単位での市町村支援

### ①市町村事業の平準化

課題の抽出  
対応策の検討

- 市町村担当者連絡会 + 研修会
- 人材の斡旋

- ◆ 各市町村事業の平準化に向けた調整（抽出基準、様式統一等）
- ◆ 管理栄養士等派遣による人材育成研修の実施
- ◆ 保健指導実施に係る管理栄養士等の斡旋

### ②医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携

対応策の検討

- 関係団体との調整
- 意見交換会の開催

- ◆ 多職種連携による取組の検討
- ◆ 市町村事業を核とした多職種連携の取組推進

# 取組の状況④

取組概要 (R1~)

【令和元年度の取組】

## 新 協力医療機関リストの作成

### 郡市医師会ごとに事業への協力医療機関リストを作成

#### 岩手県糖尿病性腎症重症化予防にかかる 協力医療機関把握のお願い

- ◆ 本調査は、岩手県における糖尿病性腎症重症化予防にご協力いただける医療機関の把握を目的に、〇〇医師会が、管内全医療機関を対象に行うものです。
- ◆ 医療機関にお願いしたい内容は別紙のとおりです。
- ◆ 本事業にご協力いただける場合、貴医療機関の情報を県（保健所）や市町村で共有させていただきます。受診勧奨の際の紹介医療機関として、また、ハイリスク者への保健指導協力医療機関としてご協力をお願いする可能性があります。貴医療機関の許可なく、個別の内容が公表されることはありません。
- ◆ 今回、見送られても、ご協力いただけることとなった時点で、いつでも〇〇医師会にお申し出いただければ幸いです。
- ◆ 専門医との連携や治療管理等でご質問等ある場合には、〇〇先生を相談担当医師としてお願いしております。

回答期限：令和 年 月 日までをお願いいたします。

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

<照会・提出先>

〇〇医師会  
〒 - -

担当：

TEL： - -  
FAX： - -  
Email： - -

送付先 FAX： - -

#### 岩手県糖尿病性腎症重症化予防にかかる 協力医療機関調査票（案）

- 別紙の事業概要をご確認いただき、以下にお答えください。
- 回答後は、〇〇医師会宛に、FAX 又はメールでお送りください。

貴医療機関の概要等について教えてください。	
医療機関概要	
所在地	〒 - -
返答者	
ふりがな	
氏名（漢字）	
電話番号	TEL： - -
FAX 番号	FAX： - -
メールアドレス	

本県における糖尿病性腎症重症化予防の推進にご協力いただけますか。

※ 貴医療機関の許可なく、個別の内容が公表されることはありません

協力する      協力しない      今後、検討したい

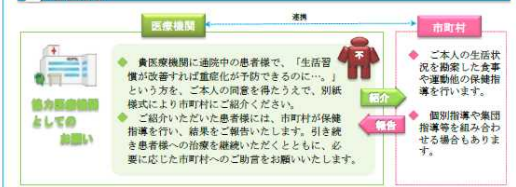
#### 別紙 岩手県における糖尿病性腎症重症化予防事業概要

本事業は、平成 29 年度に策定した「岩手県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、以下の 2 つの取組により、糖尿病患者が腎不全や腎代替療法（血液透析等）等に重症化することを防ぐ目的で実施するものです。  
本事業の推進のためには、県内の医療機関のご協力が不可欠です。どうぞ、本事業への特段のお力添えをお願いいたします。

#### 7 受診勧奨



#### 2 保健指導





ご清聴ありがとうございました！！



©わんこきょうだい